

勉強会「障がいについて知ろう！」第8回目の報告
～夕陽丘高校で知的障がいについて勉強会を開催しました！～

日時：平成25年1月28日（月） 午後4時～5時

場所：大阪府立夕陽丘高校

天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、平成21年度、障がい当事者の方を対象にアンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、課題整理した結果、課題の1つである「地域で障がいについて理解を深めるための勉強会」を行うことになり、平成23年度より、各地域で取組を進めています。

第8回目は、夕陽丘高校吹奏楽部を対象に、知的障がいについての勉強会を開催しました。社会福祉法人大阪府家内労働センター連合授産場の高木真紀子支援員と知的障がいのある当事者の方3名に講師として参加いただき、知的障がいの症状や当事者との関わり方についてお話いただきました。

なぜ夕陽丘高校吹奏楽部を対象に勉強会をしたのかといいますと、平成25年3月23日（土）にアクションプラン障がい班と共催し、障がいのある方や高齢者の方が楽しめる音楽会「夕陽丘高校バリアフリーコンサート～地域の小さな音楽会」を開催することになり、日頃障がい者と関わる機会が少ない高校生に対して、障がいについて知っていただくための事前勉強の場を設けることになったからです。

当事者の方から直接、日常生活について話していただくことで、学生の皆さんからは「就職したり、好きなことをしたり、自分たちと特に大きく変わりはないと分かった」との感想をいただきました。バリアフリーコンサートに、今日の勉強会で学んだことを反映させたいとの意見もありました。

今後も、各地で障がいについて理解を深めるための勉強会を実施し、理解普及に努めたいと思います。

<参加した高校生の感想>

- ・今まで障がいについて考える機会があまりなかったので、良いきっかけになりました。
- ・今日の話聞いて3月のバリアフリーコンサートが楽しみになりました。音楽を通して通じ合えたらいいと思います。頑張って演奏します！

